

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月19日

上場取引所 東 大名

上場会社名 日本興亜損害保険株式会社

コード番号 8754 URL <http://www.nipponkoa.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 兵頭 誠

問合せ先責任者 (役職名) 経理部主計グループリーダー

(氏名) 田村 和久

TEL (03)3593-5127

四半期報告書提出予定日 平成21年11月27日

配当支払開始予定日 —

(金額は単位未満切捨、諸比率は四捨五入)

1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	444,581	△5.7	31,832	56.5	18,888	47.2
20年9月中間期	471,610	△0.8	20,339	△7.3	12,836	2.2

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
21年9月中間期	25.10	25.06
20年9月中間期	16.83	16.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年9月中間期	3,070,579	419,398	13.6	556.33
21年3月期	3,089,523	345,467	11.2	458.09

(参考) 自己資本 21年9月中間期 418,664百万円 21年3月期 344,674百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	8.00	8.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	890,000	△6.2	24,000	—	13,000	30.4	17.27

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
② ①以外の変更 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年9月中間期	816,743,118株	21年3月期	816,743,118株
② 期末自己株式数	21年9月中間期	64,197,158株	21年3月期	64,339,041株
③ 期中平均株式数(中間期)	21年9月中間期	752,503,084株	20年9月中間期	762,293,448株

(個別業績の概要)

1. 平成22年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間増減率)

	正味収入保険料		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年9月中間期	319,749	△5.7	31,182	55.1	18,496	45.4
20年9月中間期	339,188	△3.8	20,104	△7.3	12,719	6.9

1株当たり中間純利益	
	円 銭
21年9月中間期	24.57
20年9月中間期	16.68

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
21年9月中間期	2,634,875		418,272		15.9		555.30	
21年3月期	2,671,715		347,329		13.0		461.01	

(参考) 自己資本 21年9月中間期 417,895百万円 21年3月期 346,870百万円

2. 平成22年3月期の個別業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	正味収入保険料		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	630,000	△3.6	24,000	—	13,000	28.6	17.27	

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであるため、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。なお、予想の前提条件その他の関連する事項については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。
- 上記に記載しております通期の業績予想に関しましては、平成21年5月20日発表時点から予想数値を修正しております。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、28ページ「11. 平成22年3月期の通期業績予想」をご参照ください。
- 当社は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1．経営成績に関する定性的情報

当中間連結会計期間のわが国経済は、輸出や生産に持ち直しの動きがみられましたものの、民間設備投資や企業収益が大幅に減少する中で、雇用情勢の悪化を背景に個人消費も低迷するなど、厳しい状況にありました。

このような中で、当中間連結会計期間の業績は、以下のとおりとなりました。

経常収益は、保険引受収益が4,201億円、資産運用収益が240億円、その他経常収益が4億円となった結果、4,445億円となり、前中間連結会計期間に比べて270億円の減少となりました。

一方、経常費用は、保険引受費用が3,370億円、資産運用費用が53億円、営業費及び一般管理費が696億円、その他経常費用が6億円となった結果、4,127億円となり、前中間連結会計期間に比べて385億円の減少となりました。

以上の結果、経常利益は318億円となり、前中間連結会計期間に比べて114億円の増加となりました。これに特別損益を加減し、法人税等合計及び少数株主利益を控除した中間純利益は188億円となり、前中間連結会計期間に比べて60億円の増加となりました。

損害保険事業については、正味収入保険料が前中間連結会計期間に比べて191億円減収し、3,257億円となり、正味支払保険金においては前中間連結会計期間に比べて33億円減少し、1,970億円となりました。また、主要種目である自動車保険においては、正味収入保険料が前中間連結会計期間に比べて23億円減収し、1,651億円となり、正味支払保険金が前中間連結会計期間に比べて4億円増加し、997億円となりました。

一方、生命保険事業については、生命保険料が前中間連結会計期間に比べて10億円減少し、311億円となり、生命保険金等においては前中間連結会計期間に比べて4億円増加し、58億円となりました。

2．財政状態に関する定性的情報

株式相場の上昇などにより、その他有価証券評価差額金は増加したものの、債券貸借取引受入担保金の減少を主因として、前連結会計年度末に比べて総資産は189億円減少し、3兆705億円となりました。

3．業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績は、経常収益8,900億円、経常利益240億円、当期純利益130億円、個別業績は、正味収入保険料6,300億円、経常利益240億円、当期純利益130億円を見込んでおります。

これらの業績予想の前提は、平成21年5月20日発表の当初予想に最近の業績の動向及び経済環境を勘案して以下のとおりとしております。

保険引受に係る見通しにあたっては、過去からの業績の推移と当中間期までの動向等を勘案した当社独自の予測に基づいております。なお、自然災害による正味支払保険金は130億円を織り込んでおります。

資産運用に係る見通しにあたっては、市場金利、株式相場、為替レートとともに概ね平成21年9月末の水準で推移するものと仮定しております。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて、上記の前提条件により作成したものであるため、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。
- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
該当事項はありません。

5. 中間連結財務諸表
 (1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	101,849	113,074
コールローン	20,594	16,043
買現先勘定	7,995	29,996
債券貸借取引支払保証金	26,185	32,127
買入金銭債権	17,990	41,300
金銭の信託	79,476	74,843
有価証券	2,201,827	2,134,547
貸付金	245,378	242,215
有形固定資産	132,305	129,928
無形固定資産	1,142	1,146
その他資産	163,685	167,746
繰延税金資産	74,737	108,748
貸倒引当金	△2,588	△2,195
資産の部合計	3,070,579	3,089,523
負債の部		
保険契約準備金	2,523,980	2,557,377
支払備金	279,775	290,239
責任準備金等	2,244,204	2,267,137
その他負債	93,371	155,289
退職給付引当金	23,152	22,007
賞与引当金	6,245	6,127
役員賞与引当金	—	11
特別法上の準備金	4,394	3,060
価格変動準備金	4,394	3,060
繰延税金負債	36	37
負ののれん	—	146
負債の部合計	2,651,181	2,744,056
純資産の部		
株主資本		
資本金	91,249	91,249
資本剰余金	46,702	46,702
利益剰余金	182,691	169,993
自己株式	△57,986	△58,122
株主資本合計	262,656	249,822
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	158,188	97,349
繰延ヘッジ損益	2,695	3,700
為替換算調整勘定	△4,875	△6,198
評価・換算差額等合計	156,008	94,851
新株予約権	376	458
少数株主持分	357	334
純資産の部合計	419,398	345,467
負債及び純資産の部合計	3,070,579	3,089,523

(2) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
経常収益	471,610	444,581
保険引受収益	438,621	420,118
(うち正味収入保険料)	344,887	325,766
(うち収入積立保険料)	37,589	17,780
(うち積立保険料等運用益)	13,071	11,580
(うち生命保険料)	32,193	31,191
(うち支払備金戻入額)	—	10,834
(うち責任準備金等戻入額)	10,188	22,456
資産運用収益	31,796	24,033
(うち利息及び配当金収入)	32,563	26,643
(うち金銭の信託運用益)	458	1,112
(うち有価証券売却益)	11,587	6,701
(うち積立保険料等運用益振替)	△13,071	△11,580
その他経常収益	1,191	429
経常費用	451,270	412,748
保険引受費用	368,117	337,072
(うち正味支払保険金)	200,467	197,081
(うち損害調査費)	17,651	17,841
(うち諸手数料及び集金費)	59,894	57,282
(うち満期返戻金)	82,400	58,503
(うち生命保険金等)	5,465	5,880
(うち支払備金繰入額)	1,513	—
資産運用費用	12,176	5,348
(うち金銭の信託運用損)	719	202
(うち有価証券売却損)	2,863	1,496
(うち有価証券評価損)	6,453	379
営業費及び一般管理費	70,474	69,635
その他経常費用	503	691
(うち支払利息)	84	50
経常利益又は経常損失(△)	20,339	31,832
特別利益	107	169
特別法上の準備金戻入額	—	—
価格変動準備金戻入額	—	—
その他	107	169
特別損失	1,606	3,862
特別法上の準備金繰入額	1,379	1,334
価格変動準備金繰入額	1,379	1,334
その他	226	2,527
税金等調整前中間純利益	18,840	28,139
法人税及び住民税等	7,525	6,887
法人税等調整額	△1,538	2,350
法人税等合計		9,237
少数株主利益	17	12
中間純利益	12,836	18,888

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	91,249	91,249
当中間期末残高	91,249	91,249
資本剰余金		
前期末残高	46,702	46,702
当中間期変動額		
自己株式の処分	△58	△64
負のその他資本剰余金の振替	58	64
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	46,702	46,702
利益剰余金		
前期末残高	165,741	169,993
当中間期変動額		
剰余金の配当	△5,716	△6,019
中間純利益	12,836	18,888
負のその他資本剰余金の振替	△58	△64
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	124	—
連結範囲の変動	—	△107
当中間期変動額合計	7,185	12,697
当中間期末残高	172,927	182,691
自己株式		
前期末残高	△51,592	△58,122
当中間期変動額		
自己株式の取得	△40	△13
自己株式の処分	141	149
当中間期変動額合計	100	136
当中間期末残高	△51,492	△57,986
株主資本合計		
前期末残高	252,099	249,822
当中間期変動額		
剰余金の配当	△5,716	△6,019
中間純利益	12,836	18,888
自己株式の取得	△40	△13
自己株式の処分	82	85
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	124	—
連結範囲の変動	—	△107
当中間期変動額合計	7,286	12,833
当中間期末残高	259,386	262,656

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	289,992	97,349
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△73,571	60,838
当中間期変動額合計	△73,571	60,838
当中間期末残高	216,421	158,188
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	1,790	3,700
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△765	△1,004
当中間期変動額合計	△765	△1,004
当中間期末残高	1,024	2,695
為替換算調整勘定		
前期末残高	△1,492	△6,198
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△894	1,322
当中間期変動額合計	△894	1,322
当中間期末残高	△2,386	△4,875
評価・換算差額等合計		
前期末残高	290,291	94,851
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△75,231	61,156
当中間期変動額合計	△75,231	61,156
当中間期末残高	215,059	156,008
新株予約権		
前期末残高	408	458
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△114	△82
当中間期変動額合計	△114	△82
当中間期末残高	294	376
少数株主持分		
前期末残高	398	334
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△22	23
当中間期変動額合計	△22	23
当中間期末残高	376	357

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
純資産合計		
前期末残高	543,198	345,467
当中間期変動額		
剰余金の配当	△5,716	△6,019
中間純利益	12,836	18,888
自己株式の取得	△40	△13
自己株式の処分	82	85
在外子会社の会計処理の変更に伴う増減	124	—
連結範囲の変動	—	△107
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△75,368	61,097
当中間期変動額合計	△68,082	73,931
当中間期末残高	475,115	419,398

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	18,840	28,139
減価償却費	3,410	3,311
減損損失	134	68
のれん償却額	△146	△146
支払備金の増減額 (△は減少)	1,517	△10,841
責任準備金等の増減額 (△は減少)	△10,769	△22,992
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△281	382
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△21,548	1,144
賞与引当金の増減額 (△は減少)	65	118
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8	△11
価格変動準備金の増減額 (△は減少)	1,379	1,334
利息及び配当金収入	△32,563	△26,643
有価証券関係損益 (△は益)	△2,316	△4,690
支払利息	84	50
為替差損益 (△は益)	△7	287
有形固定資産関係損益 (△は益)	△14	△54
貸付金関係損益 (△は益)	37	—
金銭の信託関係損益 (△は益)	677	△505
その他資産 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は増加)	3,530	5,824
その他負債 (除く投資活動関連、財務活動関連) の増減額 (△は減少)	1,309	△7,111
その他	△2,079	△12,410
小計	△38,748	△44,744
利息及び配当金の受取額	32,999	26,584
利息の支払額	△82	△124
法人税等の支払額	△4,212	△2,934
営業活動によるキャッシュ・フロー	△10,043	△21,218
投資活動によるキャッシュ・フロー		
預貯金の純増減額 (△は増加)	2,485	2,519
買入金銭債権の取得による支出	△990	—
買入金銭債権の売却・償還による収入	3,881	2,279
金銭の信託の増加による支出	△3,400	△17,000
金銭の信託の減少による収入	4,040	13,502
有価証券の取得による支出	△440,980	△148,371
有価証券の売却・償還による収入	447,243	177,036
貸付けによる支出	△30,362	△32,319
貸付金の回収による収入	25,143	29,156
債券貸借取引支払保証金・受入担保金の純増減額	602	△41,719
資産運用活動計	7,663	△14,916
営業活動及び資産運用活動計	△2,380	△36,134

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
有形固定資産の取得による支出	△1,868	△5,917
有形固定資産の売却による収入	219	307
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△20
その他	△2	△1
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,011	△20,549
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△40	△13
自己株式の売却による収入	82	85
配当金の支払額	△5,716	△6,019
少数株主への配当金の支払額	△12	△8
その他	△224	△213
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,912	△6,168
現金及び現金同等物に係る換算差額	△277	585
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△10,222	△47,350
現金及び現金同等物の期首残高	140,825	168,525
現金及び現金同等物の中間期末残高	130,602	121,175

(5) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(6) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前中間連結会計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

	損害保険事業 (百万円)	生命保険事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
経常収益及び経常損益					
経常収益					
(1) 外部顧客に対する経常収益	457,009	37,293	494,302	(22,692)	471,610
(2) セグメント間の内部経常収益	447	11	459	(459)	-
計	457,456	37,305	494,761	(23,151)	471,610
経常費用	437,188	37,234	474,422	(23,151)	451,270
経常利益	20,268	70	20,339	-	20,339

(注) 1. 事業区分は、当社及び連結子会社における業務の実態を勘案して区分しております。

2. 各事業区分の主要な事業内容

(1) 損害保険事業・・・損害保険引受業務及び資産運用業務

(2) 生命保険事業・・・生命保険引受業務及び資産運用業務

3. 当中間連結会計期間における外部顧客に対する経常収益の消去欄の金額のうち主なものは、「生命保険事業」に係る経常費用のうちの責任準備金等繰入額を中間連結損益計算書上は経常収益のうちの責任準備金等戻入額に含めて表示したことによる振替額であります。

当中間連結会計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	損害保険事業 (百万円)	生命保険事業 (百万円)	計 (百万円)	消去 (百万円)	連結 (百万円)
経常収益及び経常損益					
経常収益					
(1) 外部顧客に対する経常収益	429,227	36,038	465,265	(20,684)	444,581
(2) セグメント間の内部経常収益	439	11	451	(451)	-
計	429,667	36,049	465,717	(21,135)	444,581
経常費用	398,199	35,684	433,884	(21,135)	412,748
経常利益	31,467	365	31,832	-	31,832

(注) 1. 事業区分は、当社及び連結子会社における業務の実態を勘案して区分しております。

2. 各事業区分の主要な事業内容

(1) 損害保険事業・・・損害保険引受業務及び資産運用業務

(2) 生命保険事業・・・生命保険引受業務及び資産運用業務

3. 当中間連結会計期間における外部顧客に対する経常収益の消去欄の金額のうち主なものは、「生命保険事業」に係る経常費用のうちの責任準備金等繰入額を中間連結損益計算書上は経常収益のうちの責任準備金等戻入額に含めて表示したことによる振替額であります。

【所在地別セグメント情報】

前中間連結会計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

全セグメントの経常収益の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

当中間連結会計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

同上

【海外売上高】

前中間連結会計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

海外売上高（経常収益）が連結売上高（経常収益）の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

当中間連結会計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

同上

6. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	79,003	92,440
コールローン	20,000	15,000
買現先勘定	7,995	29,996
買入金銭債権	17,990	41,300
金銭の信託	56,050	38,547
有価証券	1,881,470	1,848,982
貸付金	232,450	229,695
有形固定資産	131,781	129,326
無形固定資産	1,091	1,097
その他資産	152,156	156,536
繰延税金資産	70,406	103,865
貸倒引当金	△2,529	△2,145
投資損失引当金	△12,992	△12,926
資産の部合計	2,634,875	2,671,715
負債の部		
保険契約準備金	2,123,782	2,178,097
支払備金	272,377	283,027
責任準備金	1,851,404	1,895,069
その他負債	60,375	116,365
未払法人税等	7,216	2,498
リース債務	48	54
その他の負債	53,109	113,811
退職給付引当金	22,821	21,708
賞与引当金	5,748	5,631
役員賞与引当金	—	2
特別法上の準備金	3,875	2,581
価格変動準備金	3,875	2,581
負債の部合計	2,216,603	2,324,386

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	91,249	91,249
資本剰余金		
資本準備金	46,702	46,702
資本剰余金合計	46,702	46,702
利益剰余金		
利益準備金	38,151	36,947
その他利益剰余金	142,511	131,302
配当引当積立金	34,385	34,385
異常損失準備金	54,000	54,000
海外投資等損失準備金	0	0
圧縮記帳積立金	3,100	3,100
別途積立金	25,962	25,962
繰越利益剰余金	25,063	13,854
利益剰余金合計	180,662	168,249
自己株式	△57,986	△58,122
株主資本合計	260,627	248,078
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	154,572	95,091
繰延ヘッジ損益	2,695	3,700
評価・換算差額等合計	157,268	98,792
新株予約権	376	458
純資産の部合計	418,272	347,329
負債及び純資産の部合計	2,634,875	2,671,715

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
経常収益	452,202	423,767
保険引受収益	423,491	403,425
(うち正味収入保険料)	339,188	319,749
(うち収入積立保険料)	37,589	17,780
(うち積立保険料等運用益)	13,064	11,575
(うち支払備金戻入額)	—	10,649
(うち責任準備金戻入額)	33,633	43,664
資産運用収益	27,276	19,662
(うち利息及び配当金収入)	28,976	22,722
(うち金銭の信託運用益)	122	732
(うち有価証券売却益)	10,985	6,627
(うち積立保険料等運用益振替)	△13,064	△11,575
その他経常収益	1,434	678
経常費用	432,098	392,584
保険引受費用	355,914	324,454
(うち正味支払保険金)	197,654	194,075
(うち損害調査費)	17,243	17,577
(うち諸手数料及び集金費)	56,981	54,069
(うち満期返戻金)	82,400	58,503
(うち支払備金繰入額)	1,272	—
資産運用費用	13,545	5,395
(うち金銭の信託運用損)	719	202
(うち有価証券売却損)	2,863	1,496
(うち有価証券評価損)	6,427	363
営業費及び一般管理費	62,199	62,080
その他経常費用	438	653
(うち支払利息)	20	27
経常利益又は経常損失(△)	20,104	31,182
特別利益	107	169
特別法上の準備金戻入額	—	—
価格変動準備金戻入額	—	—
その他	107	169
特別損失	1,555	3,809
特別法上の準備金繰入額	1,342	1,293
価格変動準備金繰入額	1,342	1,293
その他	213	2,516
税引前中間純利益	18,655	27,541
法人税及び住民税	6,870	6,475
法人税等調整額	△934	2,569
法人税等合計		9,045
中間純利益	12,719	18,496

(3) 中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	91,249	91,249
当中間期末残高	91,249	91,249
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	46,702	46,702
当中間期末残高	46,702	46,702
その他資本剰余金		
前期末残高	—	—
当中間期変動額		
自己株式の処分	△58	△64
負のその他資本剰余金の振替	58	64
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	—	—
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	35,647	36,947
当中間期変動額		
利益準備金の積立	1,300	—
剰余金の配当	—	1,203
当中間期変動額合計	1,300	1,203
当中間期末残高	36,947	38,151
その他利益剰余金		
配当引当積立金		
前期末残高	34,385	34,385
当中間期末残高	34,385	34,385
異常損失準備金		
前期末残高	54,000	54,000
当中間期末残高	54,000	54,000
海外投資等損失準備金		
前期末残高	0	0
当中間期変動額		
海外投資等損失準備金の取崩	△0	△0
当中間期変動額合計	△0	△0
当中間期末残高	0	0
圧縮記帳積立金		
前期末残高	2,992	3,100
当中間期変動額		
圧縮記帳積立金の積立	—	—
圧縮記帳積立金の取崩	—	—
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	2,992	3,100

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
別途積立金		
前期末残高	25,962	25,962
当中間期末残高	25,962	25,962
繰越利益剰余金		
前期末残高	10,994	13,854
当中間期変動額		
利益準備金の積立	△1,300	—
剰余金の配当	△5,716	△7,223
海外投資等損失準備金の取崩	0	0
圧縮記帳積立金の積立	—	—
圧縮記帳積立金の取崩	—	—
中間純利益	12,719	18,496
負のその他資本剰余金の振替	△58	△64
当中間期変動額合計	5,644	11,208
当中間期末残高	16,638	25,063
自己株式		
前期末残高	△51,592	△58,122
当中間期変動額		
自己株式の取得	△40	△13
自己株式の処分	141	149
当中間期変動額合計	100	136
当中間期末残高	△51,492	△57,986
株主資本合計		
前期末残高	250,340	248,078
当中間期変動額		
剰余金の配当	△5,716	△6,019
中間純利益	12,719	18,496
自己株式の取得	△40	△13
自己株式の処分	82	85
当中間期変動額合計	7,045	12,549
当中間期末残高	257,385	260,627
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	284,592	95,091
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△71,621	59,480
当中間期変動額合計	△71,621	59,480
当中間期末残高	212,970	154,572
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	1,790	3,700
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△765	△1,004
当中間期変動額合計	△765	△1,004
当中間期末残高	1,024	2,695

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
評価・換算差額等合計		
前期末残高	286,382	98,792
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△72,387	58,476
当中間期変動額合計	△72,387	58,476
当中間期末残高	213,995	157,268
新株予約権		
前期末残高	408	458
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△114	△82
当中間期変動額合計	△114	△82
当中間期末残高	294	376
純資産合計		
前期末残高	537,131	347,329
当中間期変動額		
剰余金の配当	△5,716	△6,019
中間純利益	12,719	18,496
自己株式の取得	△40	△13
自己株式の処分	82	85
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△72,501	58,394
当中間期変動額合計	△65,456	70,943
当中間期末残高	471,674	418,272

- (4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

7. その他の情報

(1) 当中間期の損益状況（連結）

（単位：百万円）

区 分		前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	比較増減	増減率
		(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		
経 常	保 険 引 受 収 益 ①	438,621	420,118	18,502	4.2
	(うち正味収入保険料) ②	(344,887)	(325,766)	(19,121)	(5.5)
	(うち収入積立保険料) ③	(37,589)	(17,780)	(19,808)	(52.7)
	(うち生命保険料) ④	(32,193)	(31,191)	(1,001)	(3.1)
	保 険 引 受 費 用 ⑤	368,117	337,072	31,044	8.4
	(うち正味支払保険金) ⑥	(200,467)	(197,081)	(3,385)	(1.7)
	(うち損害調査費) ⑦	(17,651)	(17,841)	(189)	(1.1)
	(うち諸手数料及び集金費) ⑧	(59,894)	(57,282)	(2,611)	(4.4)
	(うち満期返戻金) ⑨	(82,400)	(58,503)	(23,896)	(29.0)
	(うち生命保険金等) ⑩	(5,465)	(5,880)	(414)	(7.6)
損	資 産 運 用 収 益 ⑪	31,796	24,033	7,763	24.4
	(うち利息及び配当金収入) ⑫	(32,563)	(26,643)	(5,919)	(18.2)
	(うち有価証券売却益) ⑬	(11,587)	(6,701)	(4,885)	(42.2)
	資 産 運 用 費 用 ⑭	12,176	5,348	6,827	56.1
	(うち有価証券売却損) ⑮	(2,863)	(1,496)	(1,366)	(47.7)
	(うち有価証券評価損) ⑯	(6,453)	(379)	(6,073)	(94.1)
益	営 業 費 及 び 一 般 管 理 費 ⑰	70,474	69,635	838	1.2
	そ の 他 経 常 損 益 ⑱	687	262	950	138.1
	経 常 利 益 ⑲	20,339	31,832	11,493	56.5
特 別 損 益	特 別 利 益 ⑳	107	169	62	58.0
	特 別 損 失 ㉑	1,606	3,862	2,256	140.5
	特 別 損 益 ㉒	1,499	3,693	2,194	-
	税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益 ㉓	18,840	28,139	9,299	49.4
	法 人 税 及 び 住 民 税 等 ㉔	7,525	6,887	638	8.5
	法 人 税 等 調 整 額 ㉕	1,538	2,350	3,889	-
	法 人 税 等 合 計 ㉖	5,986	9,237	3,251	54.3
	少 数 株 主 利 益 ㉗	17	12	4	27.2
	中 間 純 利 益 ㉘	12,836	18,888	6,052	47.2

(2) 種目別保険料・保険金（連結）
元受正味保険料（除く収入積立保険料）

連結

区 分	前中間連結会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)			当中間連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)
火 災	59,477	16.4	1.9	56,391	16.4	5.2
海 上	12,053	3.3	7.0	8,420	2.5	30.1
傷 害	28,911	8.0	5.8	27,324	8.0	5.5
自 動 車	167,656	46.2	1.4	165,431	48.1	1.3
自動車損害賠償責任	45,707	12.6	15.3	38,816	11.3	15.1
そ の 他	49,027	13.5	1.1	47,121	13.7	3.9
合 計	362,833	100.0	3.7	343,504	100.0	5.3

正味収入保険料

区 分	前中間連結会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)			当中間連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)
火 災	46,442	13.5	2.7	44,003	13.5	5.3
海 上	10,545	3.1	5.6	7,404	2.3	29.8
傷 害	29,090	8.4	6.7	27,640	8.5	5.0
自 動 車	167,454	48.5	1.5	165,122	50.7	1.4
自動車損害賠償責任	45,404	13.2	13.2	37,211	11.4	18.0
そ の 他	45,950	13.3	0.4	44,383	13.6	3.4
合 計	344,887	100.0	3.8	325,766	100.0	5.5

正味支払保険金

区 分	前中間連結会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)			当中間連結会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 ()率(%)
火 災	19,599	9.8	3.8	20,508	10.4	4.6
海 上	3,321	1.7	22.8	3,728	1.9	12.2
傷 害	16,374	8.2	10.4	15,344	7.8	6.3
自 動 車	99,247	49.4	1.8	99,726	50.6	0.5
自動車損害賠償責任	37,546	18.7	0.2	35,701	18.1	4.9
そ の 他	24,378	12.2	2.8	22,072	11.2	9.5
合 計	200,467	100.0	0.6	197,081	100.0	1.7

(注) 上記各表の諸数値はセグメント間の内部取引を相殺する前の数値であります。

(3) 有価証券関係（連結）

満期保有目的の債券で時価のあるもの

	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)			前連結会計年度末 (平成21年3月31日)		
	中間連結 貸借対照 表計上額 (百万円)	時 価 (百万円)	差 額 (百万円)	連結貸借 対照表 計上額 (百万円)	時 価 (百万円)	差 額 (百万円)
公 社 債	266,257	269,807	3,549	239,834	246,762	6,928
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-
合 計	266,257	269,807	3,549	239,834	246,762	6,928

責任準備金対応債券で時価のあるもの

	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)			前連結会計年度末 (平成21年3月31日)		
	中間連結 貸借対照 表計上額 (百万円)	時 価 (百万円)	差 額 (百万円)	連結貸借 対照表 計上額 (百万円)	時 価 (百万円)	差 額 (百万円)
公 社 債	6,834	6,966	132	4,534	4,689	154
外 国 証 券	-	-	-	-	-	-
合 計	6,834	6,966	132	4,534	4,689	154

その他有価証券で時価のあるもの

	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)			前連結会計年度末 (平成21年3月31日)		
	取得原価 (百万円)	中間連結 貸借対照 表計上額 (百万円)	差 額 (百万円)	取得原価 (百万円)	連結貸借 対照表 計上額 (百万円)	差 額 (百万円)
公 社 債	892,924	910,044	17,119	942,572	953,562	10,990
株 式	324,922	576,001	251,079	329,136	500,568	171,432
外 国 証 券	378,330	351,796	26,533	360,446	339,179	21,267
そ の 他	13,594	13,968	374	18,452	17,946	506
合 計	1,609,771	1,851,810	242,039	1,650,608	1,811,256	160,647

(注)

当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
<p>1. その他有価証券で時価のあるものについて309百万円減損処理を行っております。なお、時価のある有価証券の減損にあたっては、時価の簿価に対する下落率が30%以上の銘柄はすべて減損を行っております。</p> <p>2. 中間連結貸借対照表において買入金銭債権として処理されている貸付債権信託受益権等を「その他」に含めております。</p>	<p>1. その他有価証券で時価のあるものについて35,784百万円減損処理を行っております。なお、時価のある有価証券の減損にあたっては、時価の簿価に対する下落率が30%以上の銘柄はすべて減損を行っております。</p> <p>2. 連結貸借対照表において買入金銭債権として処理されている貸付債権信託受益権等を「その他」に含めております。</p>

時価評価されていない主な有価証券の内容及び中間連結貸借対照表（連結貸借対照表）計上額

当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)		前連結会計年度末 (平成21年3月31日)	
その他有価証券		その他有価証券	
公社債	1,500 百万円	公社債	1,500 百万円
株式	58,201 百万円	株式	57,753 百万円
外国証券	6,866 百万円	外国証券	10,480 百万円
その他	39,580 百万円	その他	61,838 百万円
(注) 中間連結貸借対照表において現金及び預貯金として処理されている譲渡性預金並びに買入金銭債権として処理されているコマーシャルペーパーを「その他」に含めております。		(注) 連結貸借対照表において現金及び預貯金として処理されている譲渡性預金並びに買入金銭債権として処理されているコマーシャルペーパーを「その他」に含めております。	

(4) 金銭の信託関係（連結）

連結

満期保有目的の金銭の信託

当中間連結会計期間及び前連結会計年度のいずれにおいても該当事項はありません。

運用目的、満期保有目的以外の金銭の信託

種類	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)			前連結会計年度末 (平成21年3月31日)		
	取得原価 (百万円)	中間連結 貸借対照 表計上額 (百万円)	差額 (百万円)	取得原価 (百万円)	連結貸借 対照表 計上額 (百万円)	差額 (百万円)
金銭の信託	23,500	23,425	74	37,000	36,296	703

(注)

当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
上記記載以外に取得原価をもって中間連結貸借対照表に計上している合同運用の金銭の信託が891百万円あります。	上記記載以外に取得原価をもって連結貸借対照表に計上している合同運用の金銭の信託が900百万円あります。

(5) デリバティブ取引関係（連結）

対象物の種類	取引の種類	当中間連結会計期間末 (平成21年9月30日)			前連結会計年度末 (平成21年3月31日)		
		契約額等 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)	契約額等 (百万円)	時価 (百万円)	評価損益 (百万円)
金利	スワップ取引	15,000	109	109	15,000	100	100
その他	クレジットデリバティブ取引						
	売 建	7,000	34	34	7,000	398	398
	買 建	3,157	6	6	3,438	928	928
	小 計	-	-	40	-	-	529
合 計		-	-	68	-	-	630

当社グループでは、主に資産運用等における市場リスクを軽減することを目的としてデリバティブ取引を利用することを基本方針としておりますが、収益の獲得を目的とした取引についても一定の範囲内で行っております。なお、表中の金利スワップ取引は、ALM（資産・負債の総合管理）を目的とした取引であります。

(注) ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は開示の対象から除いております。

1. 保険引受損益の状況

(1) 総括表

(単位：百万円)

区 分		前中間 会計期間	当中間 会計期間	比較増減	増 減 率
保 險 引 受 損 益	元 受 正 味 保 險 料 ①	354,539	335,424	19,114	5.4
	正 味 収 入 保 險 料 ②	339,188	319,749	19,439	5.7
	正 味 支 払 保 險 金 ③	197,654	194,075	3,578	1.8
	損 害 調 査 費 ④	17,243	17,577	333	1.9
	正 味 事 業 費 ⑤	116,178	113,084	3,094	2.7
	(諸 手 数 料 及 び 集 金 費) ⑥	(56,981)	(54,069)	(2,912)	(5.1)
	(保 險 引 受 に 係 る 営 業 費 及 び 一 般 管 理 費) ⑦	(59,197)	(59,015)	(182)	(0.3)
	収 支 残 高 ⑧	8,111	4,987	13,099	161.5
	(うち自動車損害賠償責任保険) ⑨	(5,457)	(10,315)	(4,858)	(-)
	支 払 備 金 積 増 額 ⑩	1,272	10,649	11,922	
普 通 責 任 準 備 金 積 増 額 ⑪	557	10,941	11,498		
保 險 引 受 利 益 ⑫	7,923	18,573	10,650	134.4	
諸 正 味 損 害 率 ⑬	63.4 %	66.2 %	2.8 %		
比 正 味 事 業 費 率 ⑭	34.3 %	35.4 %	1.1 %		
率 収 支 残 高 率 ⑮	2.4 %	1.6 %	4.0 %		

(注) 普通責任準備金積増額には、地震保険及び自動車損害賠償責任保険に係る責任準備金の積増額を含めております。

(2) 元受正味保険料(除く収入積立保険料)の種目別内訳

(単位：百万円)

区 分	前中間会計期間			当中間会計期間		
	金 額	構 成 比	増 減 率	金 額	構 成 比	増 減 率
火 災	58,144	16.4 %	1.7 %	55,255	16.5 %	5.0 %
海 上	9,852	2.8 %	4.3 %	6,859	2.0 %	30.4 %
傷 害	28,817	8.1 %	5.8 %	27,236	8.1 %	5.5 %
自 動 車	163,703	46.2 %	1.7 %	160,714	47.9 %	1.8 %
自動車損害賠償責任	45,707	12.9 %	15.3 %	38,816	11.6 %	15.1 %
その他	48,315	13.6 %	1.3 %	46,542	13.9 %	3.7 %
合 計	354,539	100.0 %	3.7 %	335,424	100.0 %	5.4 %

(3) 正味収入保険料の種目別内訳

(単位：百万円)

区 分	前中間会計期間			当中間会計期間		
	金 額	構 成 比	増 減 率	金 額	構 成 比	増 減 率
火 災	46,302	13.7 %	2.4 %	43,771	13.7 %	5.5 %
海 上	9,274	2.7 %	3.6 %	6,646	2.1 %	28.3 %
傷 害	29,031	8.6 %	6.8 %	27,583	8.6 %	5.0 %
自 動 車	163,546	48.1 %	1.7 %	160,451	50.2 %	1.9 %
自動車損害賠償責任	45,314	13.4 %	13.2 %	37,132	11.6 %	18.1 %
その他	45,719	13.5 %	0.3 %	44,164	13.8 %	3.4 %
合 計	339,188	100.0 %	3.8 %	319,749	100.0 %	5.7 %

(4) 正味支払保険金の種目別内訳

(単位：百万円)

区 分	前中間会計期間			当中間会計期間			
	金 額	増 減 率	正 味 損 害 率	金 額	増 減 率	正 味 損 害 率	増 減
火 災	19,478	3.8 %	45.3 %	20,526	5.4 %	50.5 %	5.2 %
海 上	3,273	17.7 %	36.4 %	3,398	3.8 %	53.4 %	17.0 %
傷 害	16,355	10.5 %	61.4 %	15,323	6.3 %	60.8 %	0.6 %
自 動 車	96,886	2.0 %	64.7 %	97,268	0.4 %	66.4 %	1.7 %
自動車損害賠償責任	37,462	0.2 %	88.7 %	35,612	4.9 %	103.1 %	14.4 %
その他	24,199	2.7 %	58.5 %	21,945	9.3 %	55.2 %	3.3 %
合 計	197,654	0.6 %	63.4 %	194,075	1.8 %	66.2 %	2.8 %

単体

2. 自然災害の状況（地震災害を含む）

（単位：百万円）

区 分	前中間会計期間			当中間会計期間		
	正味保険金	支払備金	合計(+)	正味保険金	支払備金	合計(+)
火 災	1,378	1,471	2,849	1,426	810	2,236
海 上	0	-	0	-	-	-
傷 害	10	3	14	8	5	14
自 動 車	769	276	1,046	564	58	623
そ の 他	71	131	202	148	90	239
当年度発生合計	2,231	1,882	4,114	2,148	964	3,113
前年度以前発生合計	2,244			1,657		
総 合 計	4,475			3,805		

3. 事業費の状況

（単位：百万円）

区 分		前中間会計期間	当中間会計期間		
		金 額	金 額	増 減 額	増 減 率
損害調査費	人 件 費	41,409	42,587	1,178	2.8
+	物 件 費	33,907	33,122	784	2.3
営業費及び	拠 出 金 ・ 負 担 金	224	218	6	2.9
一般管理費	税 金	3,901	3,728	172	4.4
	合 計	79,443	79,657	214	0.3
保険引受に	営 業 費 及 び 一 般 管 理 費	59,197	59,015	182	0.3
係る事業費	諸 手 数 料 及 び 集 金 費	56,981	54,069	2,912	5.1
	合 計	116,178	113,084	3,094	2.7

正味事業費率	34.3%	35.4%	1.1%
--------	-------	-------	------

4. 支払備金の状況

（単位：百万円）

区 分	前中間会計期間末		当中間会計期間末	
	残 高	積 増 額	残 高	積 増 額
火 災	30,899	2,090	22,628	4,382
海 上	8,702	261	8,111	467
傷 害	20,264	731	20,398	1,708
自 動 車	136,167	2,014	134,642	5,138
自動車損害賠償責任	26,036	987	25,639	663
そ の 他	63,915	2,655	60,956	1,711
合 計	285,984	1,272	272,377	10,649

5. 普通責任準備金の状況

（単位：百万円）

区 分	前中間会計期間末		当中間会計期間末	
	残 高	積 増 額	残 高	積 増 額
火 災	359,416	2,315	356,566	4,587
海 上	7,603	154	5,339	516
傷 害	31,103	2,107	29,551	1,908
自 動 車	92,836	518	91,896	2,058
自動車損害賠償責任	205,721	1,990	186,223	8,960
そ の 他	84,493	3,427	82,480	3,273
合 計	781,175	557	752,057	10,941

（注）上記には地震保険及び自動車損害賠償責任保険に係る責任準備金を含めております。

6. 異常危険準備金の積立状況

（単位：百万円）

区 分	前中間会計期間末				当中間会計期間末				前事業年度末	
	取崩額	繰入額	残 高	積立率	取崩額	繰入額	残 高	積立率	残 高	積立率
火 災	-	3,198	111,192	122.8	-	2,963	117,544	137.7	114,580	122.2
海 上	-	434	18,321	98.8	-	305	18,941	142.5	18,636	112.3
傷 害	2,270	897	29,371	50.6	1,851	862	24,659	44.7	25,648	48.5
自 動 車	14,215	11,292	19,832	6.1	16,142	11,070	17,285	5.4	22,357	6.9
そ の 他	548	2,219	46,515	50.9	294	2,119	50,200	56.8	48,375	59.0
合 計	17,034	18,042	225,233	38.5	18,288	17,322	228,632	40.6	229,598	40.3

（注）積立率 = 異常危険準備金の残高 / 正味収入保険料（除く家計地震・自賠責）× 100

なお、中間期については、正味収入保険料（除く家計地震・自賠責）を2倍した上で算出しております。

7. 経常損益等の状況

(単位：百万円)

区 分		前中間会計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当中間会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	比較増減	増減率
元受正味保険料(含む収入積立保険料) ①		392,128	353,205	38,923	9.9%
(元受正味保険料) ②		(354,539)	(335,424)	(19,114)	(5.4)
経常	保 険 引 受 収 益 ③	423,491	403,425	20,065	4.7
	(うち正味収入保険料) ④	(339,188)	(319,749)	(19,439)	(5.7)
	(うち収入積立保険料) ⑤	(37,589)	(17,780)	(19,808)	(52.7)
	(うち支払備金戻入額) ⑥	(-)	(10,649)	(10,649)	(-)
	(うち責任準備金戻入額) ⑦	(33,633)	(43,664)	(10,030)	(29.8)
	保 険 引 受 費 用 ⑧	355,914	324,454	31,459	8.8
	(うち正味支払保険金) ⑨	(197,654)	(194,075)	(3,578)	(1.8)
	(うち損害調査費) ⑩	(17,243)	(17,577)	333	(1.9)
	(うち諸手数料及び集金費) ⑪	(56,981)	(54,069)	(2,912)	(5.1)
	(うち満期返戻金) ⑫	(82,400)	(58,503)	(23,896)	(29.0)
	(うち支払備金繰入額) ⑬	(1,272)	(-)	(1,272)	(100.0)
	資 産 運 用 収 益 ⑭	27,276	19,662	7,614	27.9
	(うち利息及び配当金収入) ⑮	(28,976)	(22,722)	(6,254)	(21.6)
(うち有価証券売却益) ⑯	(10,985)	(6,627)	(4,357)	(39.7)	
(うち金融派生商品収益) ⑰	(-)	(1,147)	(1,147)	(-)	
資 産 運 用 費 用 ⑱	13,545	5,395	8,149	60.2	
(うち有価証券売却損) ⑲	(2,863)	(1,496)	(1,366)	(47.7)	
(うち有価証券評価損) ⑳	(6,427)	(363)	(6,063)	(94.3)	
(うち金融派生商品費用) ㉑	(1,366)	(-)	(1,366)	(100.0)	
(うち投資損失引当金繰入額) ㉒	(1,398)	(65)	(1,332)	(95.3)	
営 業 費 及 び 一 般 管 理 費 ㉓	62,199	62,080	119	0.2	
(保険引受に係る営業費及び一般管理費) ㉔	(59,197)	(59,015)	(182)	(0.3)	
そ の 他 経 常 損 益 ㉕	996	25	970	97.5	
経 常 利 益 ㉖	20,104	31,182	11,078	55.1	
(保険引受利益) ㉗	(7,923)	(18,573)	(10,650)	(134.4)	
特 別 利 益 ㉘	107	169	62	58.0	
特 別 損 失 ㉙	1,555	3,809	2,253	144.9	
特 別 損 益 ㉚	1,448	3,640	2,191	-	
税 引 前 中 間 純 利 益 ㉛	18,655	27,541	8,886	47.6	
法 人 税 及 び 住 民 税 ㉜	6,870	6,475	394	5.7	
法 人 税 等 調 整 額 ㉝	934	2,569	3,504	-	
法 人 税 等 合 計 ㉞	5,935	9,045	3,110	52.4	
中 間 純 利 益 ㉟	12,719	18,496	5,776	45.4	
諸 比 率					
正 味 損 害 率 ㊿	63.4%	66.2%	2.8%		
正 味 事 業 費 率 ㊿	34.3%	35.4%	1.1%		

(注) 各指標の計算方法は、29ページの「12. 各指標の計算方法」をご参照ください。

8. 有価証券の含み損益の状況

(単位：百万円)

種 類	当中間会計期末 (平成21年9月30日)			前事業年度末 (平成21年3月31日)		
	取得原価	中間貸借 対照表 計上額	差 額	取得原価	貸借対照表 計上額	差 額
公 社 債	803,952	818,239	14,287	860,155	868,798	8,642
株 式	322,036	570,158	248,121	326,251	495,726	169,475
外 国 証 券	373,105	346,619	26,485	355,746	334,540	21,206
そ の 他	13,594	13,968	374	18,452	17,946	506
合 計	1,512,688	1,748,986	236,297	1,560,606	1,717,011	156,405

(注) 時価のあるその他有価証券について記載しております。

9. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	当中間会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末 (平成21年3月31日)
(A) ソルベンシー・マージン総額	849,632	737,341
資本金又は基金等	261,003	242,517
価格変動準備金	3,875	2,581
危険準備金	14	13
異常危険準備金	278,410	278,051
一般貸倒引当金	303	79
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	213,171	131,328
土地の含み損益	20,516	21,105
払戻積立金超過額	-	-
負債性資本調達手段等	-	-
控除項目	13,507	13,573
その他	85,844	75,238
(B) リスクの合計額	216,585	207,144
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク(R ₁)	41,540	41,627
第三分野保険の保険リスク(R ₂)	1	1
予定利率リスク(R ₃)	3,209	3,234
資産運用リスク(R ₄)	81,739	76,827
経営管理リスク(R ₅)	4,872	4,678
巨大災害リスク(R ₆)	117,149	112,227
(C) ソルベンシー・マージン比率 [(A) / {(B) × 1/2}] × 100	784.5 %	711.9 %

(注) 上記の金額及び数値は、保険業法施行規則第86条及び第87条並びに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。

< ソルベンシー・マージン比率 >

- ・損害保険会社は、保険事故発生の際の保険金支払や積立保険の満期返戻金支払等に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生や、損害保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・こうした「通常の予測を超える危険」を示す「リスクの合計額」(上表の(B))に対する「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(すなわちソルベンシー・マージン総額：上表の(A))の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたのが、「ソルベンシー・マージン比率」(上表の(C))であります。
- ・「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
 - 保険引受上の危険 : 保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険(巨大災害に係る危険を除く。)
 - (一般保険リスク)
 - (第三分野保険の保険リスク)
 - 予定利率上の危険 : 実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
 - (予定利率リスク)
 - 資産運用上の危険 : 保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
 - (資産運用リスク)
 - 経営管理上の危険 : 業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で上記 ~ 及び 以外のもの
 - (経営管理リスク)
 - 巨大災害に係る危険 : 通常の予測を超える巨大災害(関東大震災や伊勢湾台風相当)により発生し得る危険
 - (巨大災害リスク)
- ・「損害保険会社が有している資本金・準備金等の支払余力」(ソルベンシー・マージン総額)とは、損害保険会社の純資産(社外流出予定額等を除く)、諸準備金(価格変動準備金・異常危険準備金等)、土地の含み損益等の総額であります。
- ・ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。

10. 単体・連結の主要計数

(単位：億円)

	連結 (A)		単体 (B)		連単差 (A - B)	連単倍率 (A ÷ B)
	金額	増減率	金額	増減率		
経常収益	4,716 4,445	0.8 5.7	- -	- -	- -	- -
正味収入 保険料	3,448 3,257	3.8 5.5	3,391 3,197	3.8 5.7	56 60	1.02 1.02
経常利益	203 318	7.3 56.5	201 311	7.3 55.1	2 6	1.01 1.02
中間純利益	128 188	2.2 47.2	127 184	6.9 45.4	1 3	1.01 1.02
総資産	30,895 30,705	7.0 0.6	26,717 26,348	10.2 1.4	4,178 4,357	1.16 1.17

(注) 1. 上段：20年9月中間期(総資産は21年3月期)、下段：21年9月中間期

2. 20年9月中間期連結子会社数：6社、持分法適用会社数：0社

21年9月中間期連結子会社数：7社、持分法適用会社数：0社

当中間連結会計期間より、NIPPONKOA Insurance Company (China) Limitedが新たに設立されたため、連結の範囲に含めております。

11. 平成22年3月期の通期業績予想

業績予想の前提は、平成21年5月20日発表の当初予想に最近の業績の動向及び経済環境を勘案して以下のとおりとしております。

保険引受に係る見通しにあたっては、過去からの業績の推移と当中間期までの動向等を勘案した当社独自の予測に基づいております。なお、自然災害による正味支払保険金は130億円を織り込んでおります。

資産運用に係る見通しにあたっては、市場金利、株式相場、為替レートともに概ね平成21年9月末の水準で推移するものと仮定しております。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて、上記の前提条件により作成したものであるため、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

(1) 個別業績予想

(単位：億円)

	正味収入保険料		経常利益		当期純利益	
	金額	増収率	金額	増減率	金額	増減率
前回発表予想(A)	6,450	1.3	220	-	130	28.6
今回修正予想(B)	6,300	3.6	240	-	130	28.6
増減額(B - A)	150	-	20	-	-	-
増減率	2.3%	-	9.1%	-	-%	-

(参考) 正味収入保険料の内訳

(単位：億円)

区分	平成21年3月期		平成22年3月期・業績予想	
	金額	増収率	金額	増収率
火災	958	0.1	946	1.2
海上	165	13.5	132	20.1
傷害	528	6.1	510	3.5
自動車	3,251	1.9	3,197	1.6
自動車損害賠償責任	809	21.2	720	11.0
その他の	820	1.7	793	3.3
合計	6,534	5.2	6,300	3.6

(2) 連結業績予想

(単位：億円)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	金額	増減率	金額	増減率	金額	増減率
前回発表予想(A)	8,900	6.2	220	-	130	30.4
今回修正予想(B)	8,900	6.2	240	-	130	30.4
増減額(B - A)	-	-	20	-	-	-
増減率	-%	-	9.1%	-	-%	-

(注) 上表の前回発表予想は、平成21年5月20日発表の当初予想であります。

12. 各指標の計算方法

(1) 保険引受利益 = 保険引受収益 - (保険引受費用 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) ± その他収支
なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税等相当額などがあります。

(2) 正味損害率・正味事業費率

正味損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) / 正味収入保険料 × 100

正味事業費率 = (諸手数料及び集金費 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) / 正味収入保険料 × 100

(ご参考) 当社における証券化商品等への投資及びサブプライムローン関連投資の状況(平成21年9月末)

平成21年9月末の当社における証券化商品等への投資状況は以下のとおりであります。

なお、連結子会社における保有はいずれもありません。

1. C D O (債務担保証券)

(単位:億円)

	平成21年9月末(平成21年度第2四半期)			(参考)平成21年3月末(平成20年度)		
	時価	含み損益	減損処理額等	時価	含み損益	減損処理額等
C D O	88	4	-	82	2	65
格付があるもの	68	0	-	64	2	36
格付がないもの	19	4	-	18	-	29

(注) 1. 時価のある有価証券の減損にあたっては、時価の簿価に対する下落率が30%以上の銘柄はすべて減損を行っております。また、以下の表も同様であります。

2. 格付のあるC D Oの格付別内訳は、A A A 26%、A A 54%、A 20%であります。

3. C D Oの担保の種類は、全てコーポレートを裏付け資産とするものです。

4. C D Oの地域別内訳は、国内67%、海外33%であります。

5. 格付別内訳及び地域別内訳の割合は、時価により算出しております。

6. 減損処理額等は有価証券評価損及び金融派生商品費用として処理した金額を記載しております。

7. C D Oについては、上記とは別に金融派生商品収益として22億円を計上しております。

2. C M B S (商業用不動産担保証券)

(単位:億円)

	平成21年9月末(平成21年度第2四半期)			(参考)平成21年3月末(平成20年度)		
	時価	含み損益	減損処理額等	時価	含み損益	減損処理額等
C M B S	115	3	1	131	4	-
国内	115	3	1	131	4	-
海外	-	-	-	-	-	-

(注) 減損処理額等は有価証券評価損及びその他運用費用として処理した金額を記載しております。

3. C D S (クレジット・デフォルト・スワップ)

C D Sのうち、C D O等の証券化商品を参照しているものの保有はありません。

企業単一のクレジットを参照するC D S(売建想定元本70億円、時価 0億円、評価損益 0億円)を保有しております。

4. その他の関連投資

S P E s、レバレッジド・ファイナンス、金融保証、モノラインが保証する債券・証券化商品、その他のサブプライム・オルトAエクスポージャーはいずれも保有しておりません。

5. 上記1~4のうち、サブプライムローン関連の投資状況

サブプライムローン関連の保有はありません。

【各種証券化商品の用語について】

- ・C D O : Collateralized Debt Obligation、多数の債券やローンを集めて資産プールを作り、これを裏付け資産として証券化した証券。なお、当社が保有するC D Oの内、格付がないものはC L O (Collateralized Loan Obligation、多数のローンを裏付け資産として証券化した証券)のエクイティ部分を示す。
- ・C M B S : Commercial Mortgage-Backed Security、商業用不動産に対するローン債権を証券化した商品。
- ・C D S : Credit Default Swap、企業や証券化商品等を参照組織とし、そのクレジットを取引するスワップ契約。
- ・S P E s : Special Purpose Entities、S I V (Structured Investment Vehicle)等、証券化商品等への投資を専門に行う特別目的事業体の総称。
- ・モノライン : 金融保証(債券や証券化商品等の保証)に特化した保険会社。

2009年9月期決算の補足資料

(単位：億円)

	2008年9月中間期 (前中間期)	2009年3月期 (前期)	2009年9月中間期 (当中間期)	2009年9月中間期	
				前期比	前中間期比
正味収入保険料 (増収率)	3,391 (3.8%)	6,534 (5.2%)	3,197 (5.7%)	- (0.5%)	194 (1.9%)
総資産	28,627	26,717	26,348	368	2,279
損害率	63.4%	66.7%	66.2%	0.5%	2.8%
事業費率	34.3%	35.1%	35.4%	0.3%	1.1%
コンバインド・レシオ	97.6%	101.8%	101.6%	0.2%	4.0%
収支残率	2.4%	1.8%	1.6%	0.2%	4.0%
自動車					
・正味収入保険料 (増収率)	1,635 (1.7%)	3,251 (1.9%)	1,604 (1.9%)	- (0.0%)	30 (0.2%)
・収支残率	4.4%	2.3%	1.8%	0.5%	2.6%
・損害率	64.7%	66.9%	66.4%	0.5%	1.7%
・事業費率	30.9%	30.8%	31.8%	1.0%	0.9%
火災					
・正味収入保険料 (増収率)	463 (2.4%)	958 (0.1%)	437 (5.5%)	- (5.4%)	25 (3.1%)
・収支残率	12.5%	8.4%	5.9%	2.5%	6.6%
・損害率	45.3%	47.9%	50.5%	2.6%	5.2%
・事業費率	42.2%	43.7%	43.6%	0.1%	1.4%
従業員数	8,005人	7,972人	8,292人	320人	287人
代理店数	30,796店	29,852店	29,055店	797店	1,741店

- (注) 1. 損害率 = (正味支払保険金 + 損害調査費) / 正味収入保険料 × 100
 2. 事業費率 = (諸手数料及び集金費 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) / 正味収入保険料 × 100
 3. コンバインド・レシオ = 損害率 + 事業費率
 4. 収支残率 = 100 - コンバインド・レシオ
 5. 前期比、前中間期比の内、%表示のある項目は、それぞれの前期、前中間期との差額を記載しております。
 6. 従業員数には代理店研修生及び営業職員等を含めず、社外からの出向者を含めております。

<参考>連結指標

(単位：億円)

	2008年9月中間期 (前中間期)	2009年3月期 (前期)	2009年9月中間期 (当中間期)	2009年9月中間期	
				前期比	前中間期比
経常収益	4,716	9,491	4,445	-	270
正味収入保険料 (増収率)	3,448 (3.8%)	6,638 (5.0%)	3,257 (5.5%)	- (0.5%)	191 (1.7%)
生命保険料 (増収率)	321 (3.8%)	635 (0.9%)	311 (3.1%)	- (2.2%)	10 (6.9%)
経常利益	203	30	318	-	114
中間(当期)純利益	128	99	188	-	60

不良債権の開示

【リスク管理債権】

(単位：億円)

	2008年9月中間期	2009年3月期	2009年9月中間期
破綻先債権	0	0	0
延滞債権	18	16	14
3ヶ月以上延滞債権	0	-	0
貸付条件緩和債権	2	1	4
合計額	20	18	19
(貸付金残高に対する比率)	(0.9%)	(0.8%)	(0.9%)

(参考) 貸付金残高	2,190	2,296	2,324
------------	-------	-------	-------

【自己査定結果】

(単位：億円)

	2008年9月中間期	2009年3月期	2009年9月中間期
非分類	28,521	26,638	26,234
分類	106	79	115
分類	130	147	149
分類	67	366	7
(~ 分類計)	(305)	(592)	(272)
合計	28,826	27,230	26,507

(注) 1. 合計は償却・引当金の金額を記載しております。なお、分類については全額償却・引当しております。

2. 2009年3月期の分類には、2008年9月中間期の固定資産の減損損失(0億円)は含まれておりません。

減損処理による有価証券の評価損

(単位：億円)

	2008年9月中間期	2009年3月期	2009年9月中間期
公社債	-	-	-
株式	15	185	1
外国証券	27	129	1
その他	21	45	-
合計	64	359	3

・適用した減損処理ルール

時価のある有価証券の減損にあたっては、時価の簿価に対する下落率が30%以上の銘柄はすべて減損を行っております。

米国サブプライムローン問題に関連する証券化商品などの損失発生状況

サブプライムローン問題に直接関連する損失は発生しておりません。
 なお、当社が保有する証券化商品等の状況については参考資料の30ページをご参照ください。

固定資産の減損処理

(単位：億円)

	2008年9月中間期	2009年3月期	2009年9月中間期
土地	0	2	0
建物	0	1	0
その他	-	0	-
合計	1	4	0

有価証券の含み損益

(単位：億円)

	2008年9月中間期	2009年3月期	2009年9月中間期
公社債	33	86	142
株式	3,396	1,694	2,481
外国証券	144	212	264
その他	9	5	3
合計	3,275	1,564	2,362

(注) 上記は時価のあるその他有価証券について、その取得原価と貸借対照表計上額との差額を記載しております。

第三分野商品(注2)の販売状況

(単位：百件)

	2009年9月中間期 累計件数		左記件数の内訳	
	件数	前中間期比増減件数	本体	子会社
契約件数	573	29	336	236

(注) 1. 本体、子会社別の件数及びその合計。2009年4月～2009年9月の累計件数

2. 医療保険・がん保険の集計(傷害保険や介護保険を含まない)

自然災害の影響

(単位：億円)

	2008年9月中間期	2009年3月期	2009年9月中間期
元受保険金	28	60	23
正味保険金	22	53	21
未払保険金(注2)	18	6	9

(注) 1. 当年度中に発生した自然災害にかかる支払保険金・未払保険金を記載しております。

2. 未払保険金 = 支払備金と回収支払備金のネット

3. 自然災害の金額には地震災害に係るものを含めております。

異常危険準備金の残高・積立率・繰入額

(単位：億円)

種 目	2008年9月中間期			2009年3月期			2009年9月中間期		
	残高	積立率	繰入額	残高	積立率	繰入額	残高	積立率	繰入額
火災保険	1,111	122.8%	31	1,145	122.2%	65	1,175	137.7%	29
海上保険	183	98.8%	4	186	112.3%	7	189	142.5%	3
傷害保険	293	50.6%	8	256	48.5%	16	246	44.7%	8
自動車保険	198	6.1%	112	223	6.9%	223	172	5.4%	110
その他	465	50.9%	22	483	59.0%	40	502	56.8%	21
合計	2,252	38.5%	180	2,295	40.3%	353	2,286	40.6%	173

(注) 1. 積立率 = 異常危険準備金の残高 / 正味収入保険料(除く家計地震・自賠責) × 100

なお、中間期については、正味収入保険料(除く家計地震・自賠責)を2倍した上で算出しております。

2. 繰入額 = グロスの繰入額

単体

受再保険引受状況

(単位：億円)

種 目	2008年9月中間期		2009年9月中間期	
	受再正味保険料	受再正味保険金	受再正味保険料	受再正味保険金
火災保険	26	8	24	8
海上保険	18	10	13	8
傷害保険	9	6	10	7
自動車保険	13	9	12	9
自賠責保険	308	374	249	356
その他	15	6	13	12
合 計	393	414	324	401

出再保険状況

(単位：億円)

種 目	2008年9月中間期		2009年9月中間期	
	出再正味保険料	出再正味保険金	出再正味保険料	出再正味保険金
火災保険	144	15	139	31
海上保険	24	6	15	9
傷害保険	7	0	7	2
自動車保険	15	9	15	11
自賠責保険	312	381	266	374
その他	41	5	37	15
合 計	546	420	480	444

保険金・保険料のお客様への実際返戻額

(単位：百万円)

	2008年9月中間期	2009年3月期	2009年9月中間期
付随的な保険金の支払い漏れ	8	12	4
第三分野商品に係る保険金の不適切な不払い	-	-	0
合 計	8	12	5
火災保険等の適正な募集態勢の調査	1,061	1,495	123

以上